福山市

当初設計

2026年度

14街区

福山市神辺町地内

川南土地区画整理事業整地外工事　**実施設計書**

	当初設計	
工事概要	工事延長　L=32.7m 敷地造成工　A=312m2 場所打擁壁工　L=44.7m(V=20m3) 側溝工　L=16.9m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、川南土地区画整理事業整地外工事（14街区）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和8年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　地権者への承諾

・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。

第5節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章　材料

第1節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　関連する別途工事

・工事名　　：川南土地区画整理事業道路築造工事（区画道路6-11号線2工区）
・他工事の内容：道路築造工事
・事業の進捗により、上記以外にも川南土地区画整理事業に係る工事に加え、中国電力、NTTによる電柱・電線関連の工事も発生する見込みである。特に工区を隣接もしくは共有する工事とは、工程や工事車両の出入りなど、調整を密に行うこと。

第2節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節　粉塵対策

・本工事の施工箇所周辺には民家が点在している。特に風が強く砂埃が発生する日などは散水等の対策を行い、苦情等の無いよう細心の注意を払うこと。また仮置土のシート養生の管理を行い、シートのめくれや風によるバタつきが発生したときは速やかに対処すること。

第4節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節　熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
6 積算方法は次のとおりとする。
（1）補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第7節　仮置土について

・本工事では、他工事で搬入された仮置土の流用を想定している。
・対象物　　真砂土
・搬入数量　110m3を見込んでいる
・工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定により難い場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第8節　土質性状の事前確認について

・本工事での埋戻土は流用土（現地発生土）を見込んでいる。流用土の利用に先立ち、CBR試験、コーン指数試験、含水比試験、粒度分布試験を実施し試験成績表を提出すること。

第9節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第10節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第11節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	75 福山市(神辺)	
単価適用日	00-08.08.01(0)	
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	09 公園工事	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
基盤整備	1	式			Y1H01　　レベル1
敷地造成工	1	式			Y1H0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1H010103　レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1H01010301レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	130	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001　表
盛土工	1	式			Y1H010104　レベル3
路体(築堤)盛土 【施工幅員】		m3			Y1H01010401レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	80	m3			SPK26040004 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 【土質,作業内容】		m3			Y1H01010406レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	90	m3			SPK26040007 00 単第0 -0003　表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1H01010403レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	90	m3			SPK26040002 00 仮置場～現場 単第0 -0004　表
残土処理工	1	式			Y1H010111　レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1H01011102レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)	180	m3			SPK26040002 00 現場～処分場 単第0 -0005　表
残土等処分		m3			Y1H01011103レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費 砂質土等	180	m3			F0000000001 00
擁壁工	1	式			Y1H0106　　レベル2
作業土工	1	式			Y1H010601　レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1H01060102レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	90	m3			SPK26040014 00 単第0 -0006　表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1H01060103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	40	m3			SPK26040019 00 単第0 -0007　表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1H010602　レベル3
重力式擁壁		m3			Y1H01060202レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁A 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	15	m3			SPK26040070 00 単第0 -0008 表
重力式擁壁C 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	5	m3			SPK26040070 00 単第0 -0009 表
構造物撤去工	1	式			Y1H0108 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1H010805 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分,施工規模】		m3			Y1H01080501レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	0.7	m3			SDT00031 00 単第0 -0010 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	5	m3			SDT00033 00 単第0 -0011 表
運搬処理工	1	式			Y1H010815 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1H01081501レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.7	m3			SPK26040155 00 単第0 -0012　表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	5	m3			SPK26040155 00 単第0 -0013　表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1H01081502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋	2	t			F0000000002 00
コンクリート殻受入費 有筋	13	t			F0000000003 00
道路土工	1	式			Y1G0203　　レベル2
掘削工	1	式			Y1G020301　レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1G02030101レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 片切掘削	20	m3			SPK26040001 00 単第0 -0014　表
路体盛土工	1	式			Y1G020303　レベル3
路体(築堤)盛土 【施工幅員】		m3			Y1G02030301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	3	m3			SPK26040004 00 単第0 -0002　表
購入土 RC-40	3	m3			F0000000005 00
残土処理工	1	式			Y1G020310　レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G02031002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)	20	m3			SPK26040002 00 現場～処分場 単第0 -0005　表
残土等処分		m3			Y1G02031003レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 砂質土等	20	m3			F0000000001 00
排水構造物工	1	式			Y1G0205　　レベル2
側溝工	1	式			Y1G020503　レベル3
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】		m			Y1G02050311レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300B[300×400×2000]	17	m			SDT00013　　00 単第0 -0015　表
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404　レベル3
上層路盤(歩道部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040404レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)	46	m2			SPK26040235 00 単第0 -0016 表
表層(歩道部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040410レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	46	m2			SPK26040244 00 単第0 -0017 表
構造物撤去工	1	式			Y1H0108 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1H010805 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分,施工規模】		m3			Y1H01080501レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	8	m3			SDT00031 00 単第0 -0010 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	0.7	m3			SDT00033 00 単第0 -0011 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1H01080502レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	3	m			SPK26040304 00 単第0 -0018　表
舗装版破砕 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1H01080503レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	50	m2			SPK26040303 00 単第0 -0019　表
運搬処理工	1	式			Y1H010815　レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1H01081501レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	8	m3			SPK26040155 00 単第0 -0012　表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.7	m3			SPK26040155 00 単第0 -0013　表
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0020　表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1H01081502レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋	18	t			F0000000002 00
コンクリート殻受入費 有筋	2	t			F0000000003 00
アスファルト殻受入費	4	t			F0000000004 00
仮設工	1	式			Y1G0230　　レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021　レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G02302101レベル4
交通誘導警備員B	10	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

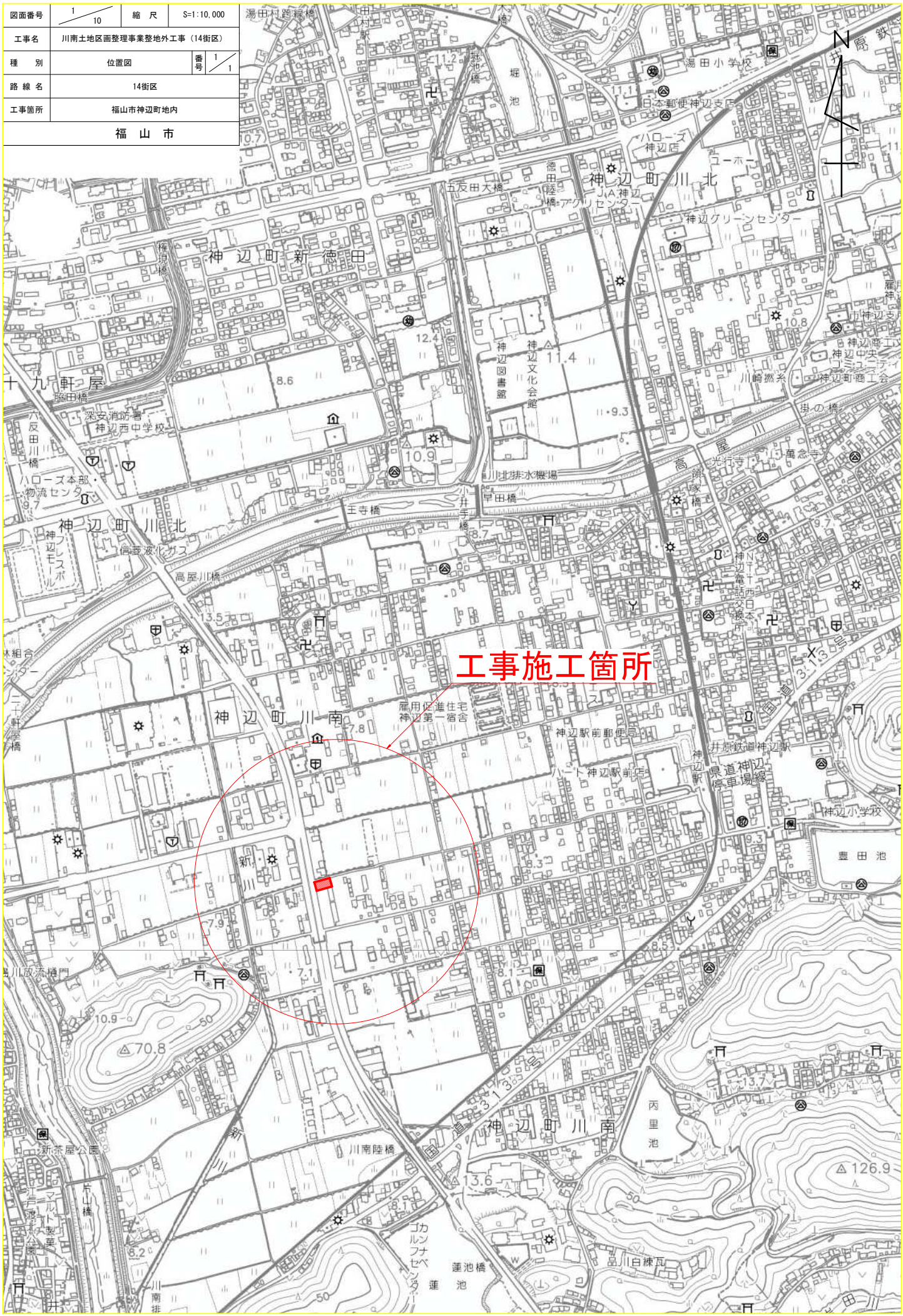
本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1/10	縮　尺	S=1:10,000
工事名	川南土地区画整理事業整地外工事（14街区）		
種　別	位置図	番号	1/1
路線名	14街区		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福　山　市			



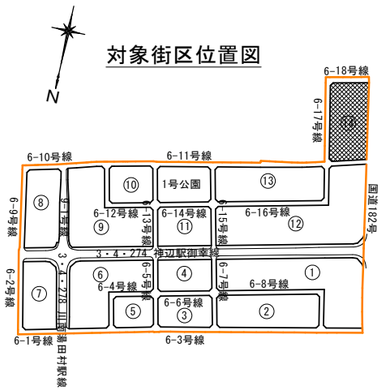
工事名	川南土地区面整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	宅地計画平面図(14街区)		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	図 示	図面番号	2 / 10
会社名			
事業者名	福　山　市		

宅地計画平面図

（14街区）

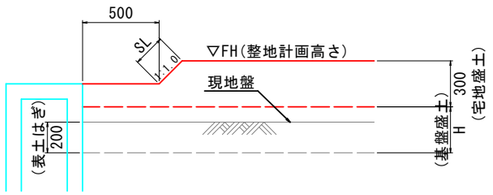
S=1:250

対象街区位置図

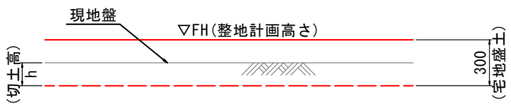


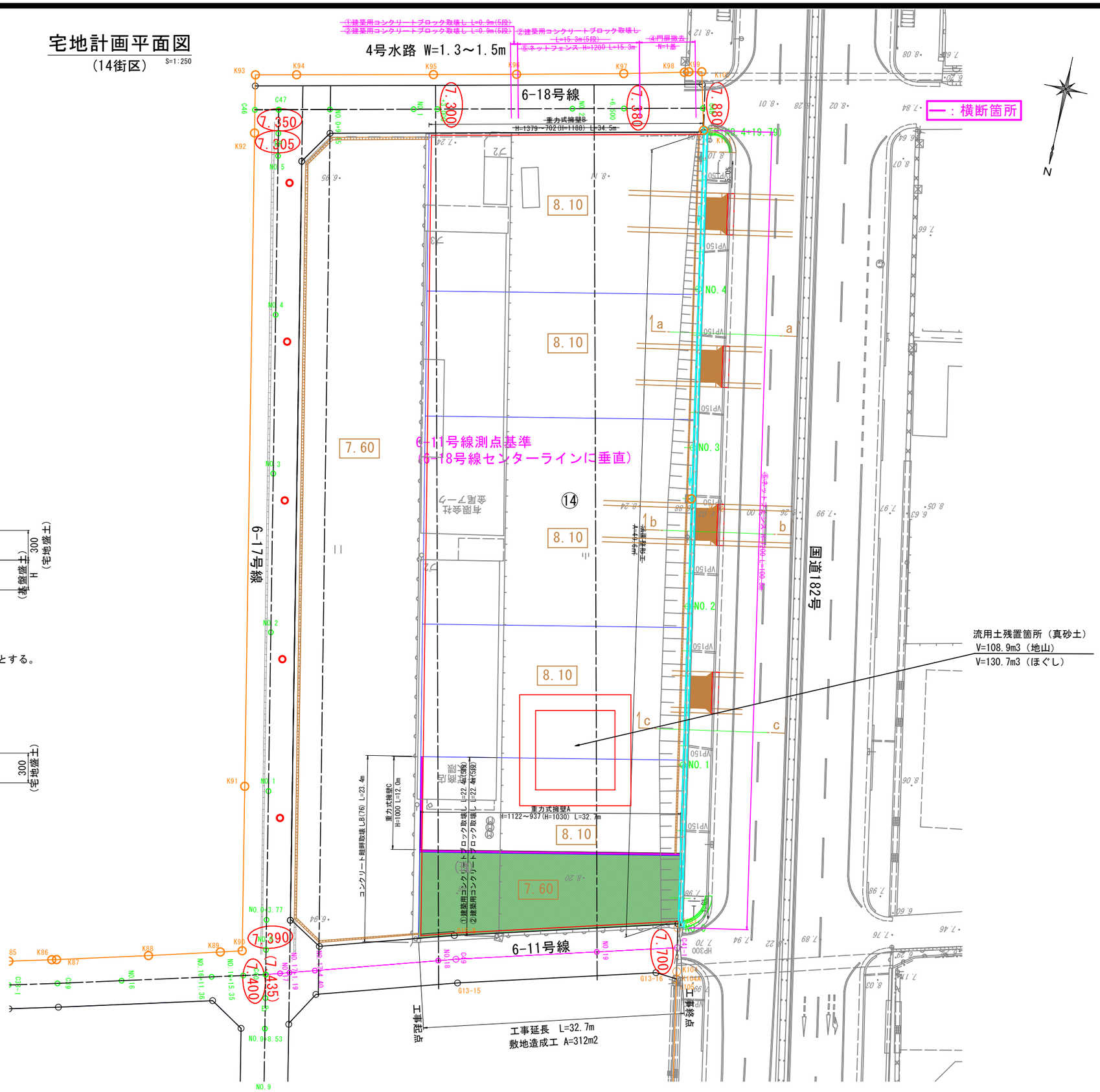
整地工標準図

S=1:20



※・宅地盛土は一律30cm(購入土：真砂土)とする。
・表土はぎ下面から宅地盛土下面までを、基盤盛土とする。





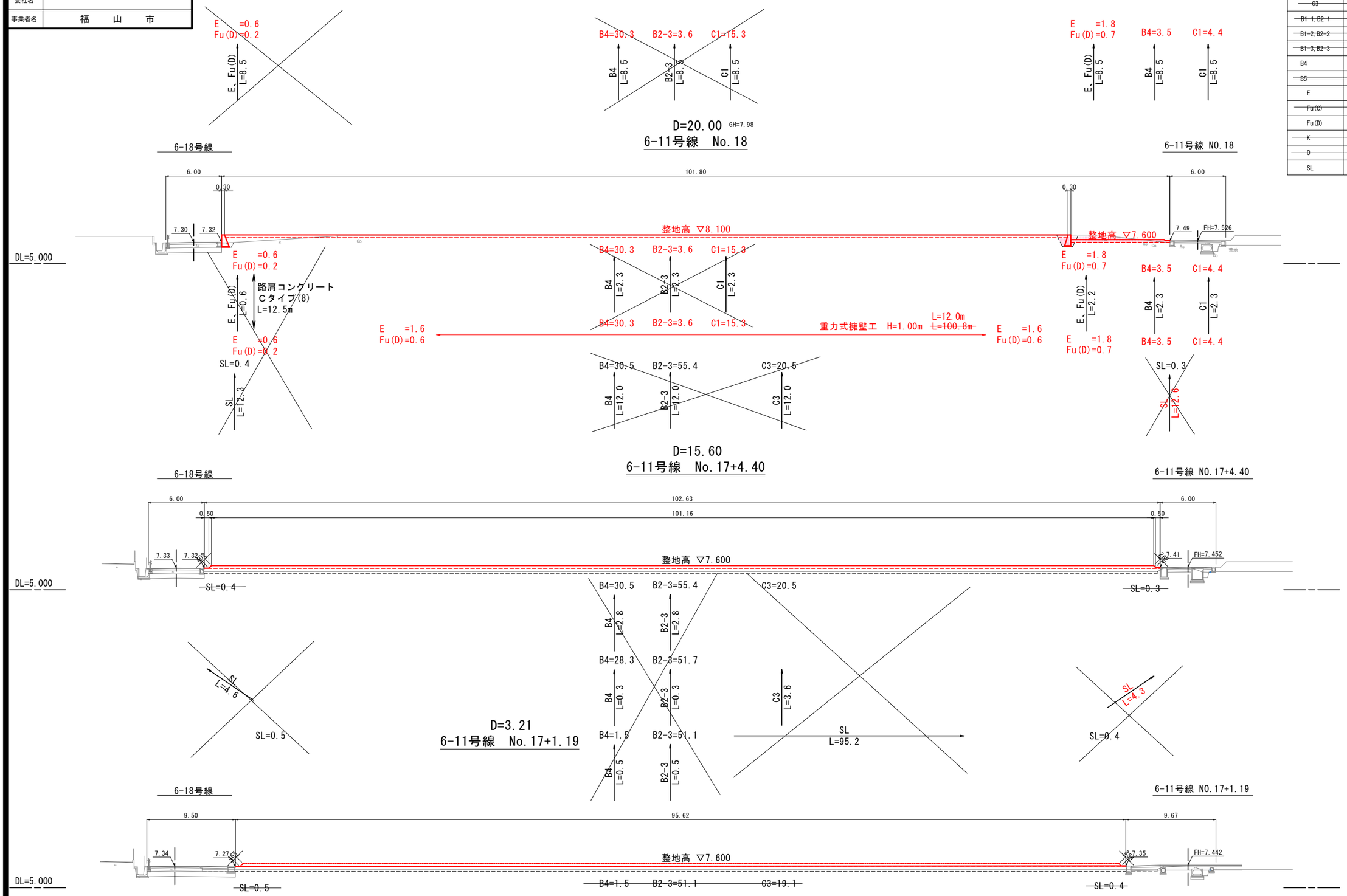
工事名	川南土地区面整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	14街区 横断図(1)		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	1：200	図面番号	3 / 10
会社名			
事業者名	福　山　市		

14街区 横断図(1)

S=1:200

凡 例

記号	内 容
C1	オープン掘削(5.00≦W)
~~C2~~	~~片切掘削(W<5.00)~~
~~C3~~	~~表土剥ぎ取り~~
~~B1-1,B2-1~~	~~基盤盛土（W<2.50）~~
~~B1-2,B2-2~~	~~〃　(2.50≦W<4.00)~~
~~B1-3,B2-3~~	~~〃　(4.00≦W)~~
B4	宅地盛土（4.00≦W）
~~B5~~	~~表土戻し（粘性土）~~
E	床　掘
~~Fu(C)~~	~~埋　戻（1≦W1<4、W2<1.0）~~
Fu(D)	埋　戻（W1<1.0、W2<1.0）
~~K~~	~~基面整正~~
~~O~~	~~押え盛土~~
SL	法面整形

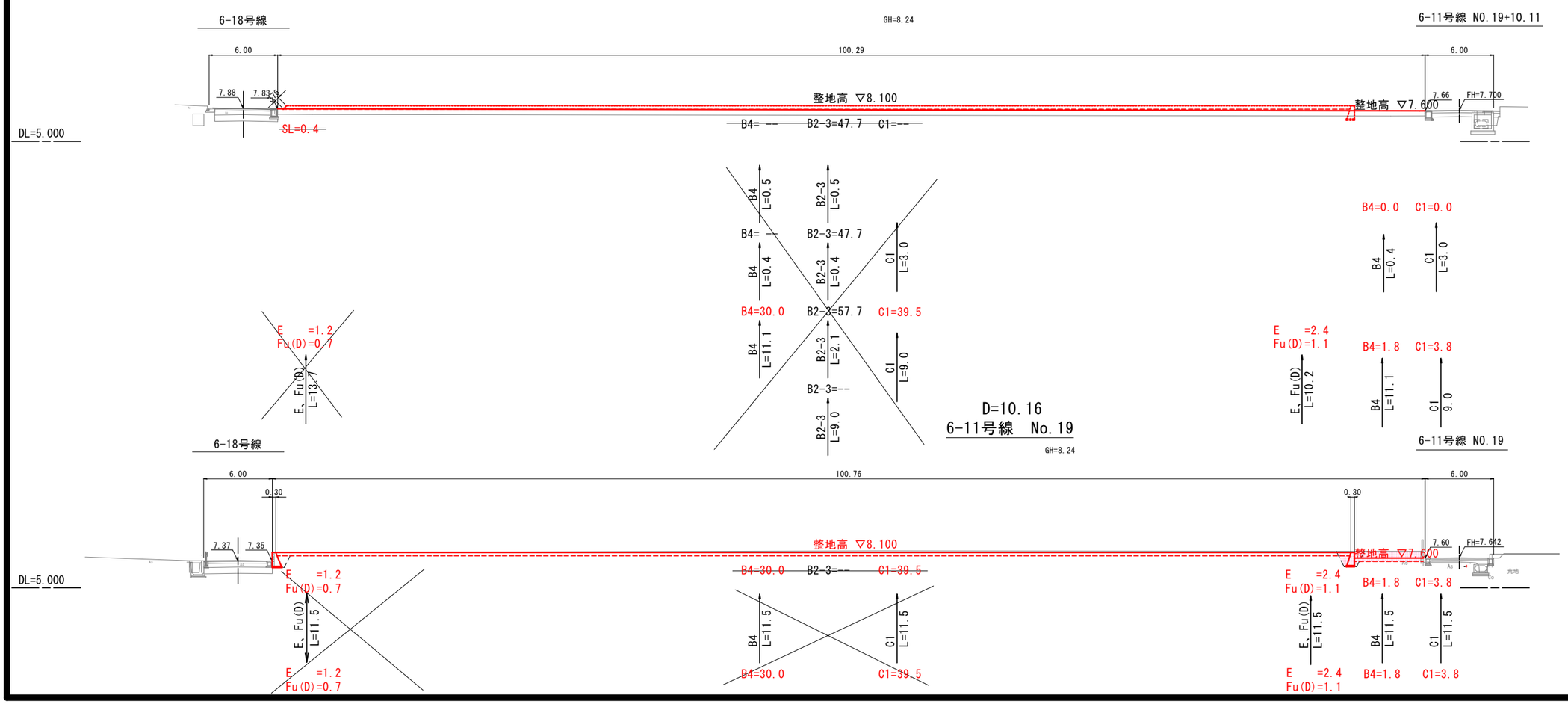


工事名	川南土地区画整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	14街区 横断図(2)		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	1：200	図面番号	4 / 10
会社名			
事業者名	福　山　市		

14街区 横断図(2)

S=1:200

6-11号線　No.19+10.16



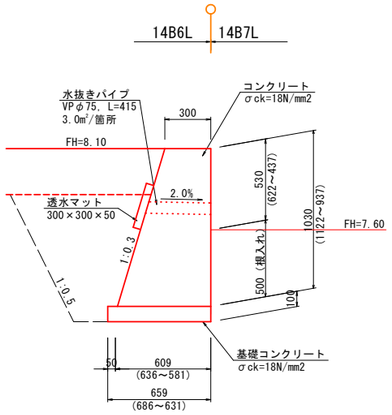
工事名	川南土地区面整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	構造図(1)		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	1：20	図面番号	5 / 10
会社名			
事業者名	福　山　市		

構造図(1)

重力式擁壁A

S=1:20

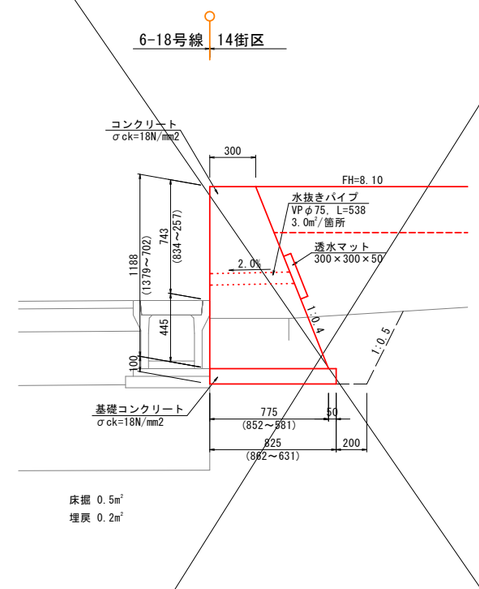
H=1.030m（平均）



重力式擁壁B

S=1:20

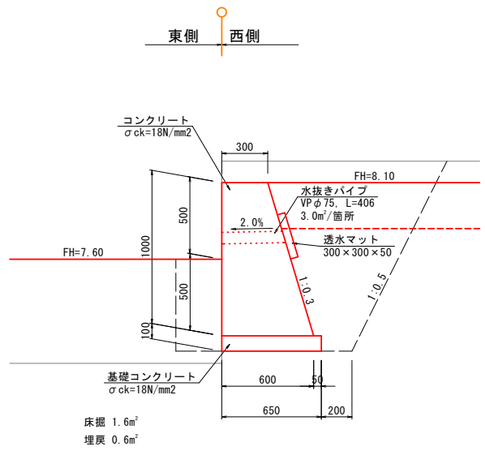
H=1.188m



重力式擁壁C

S=1:20

H=1.000m



重力式擁壁A数量表

10m当り

名　称	規　格	数　式	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm²	(0.30+0.609)×1/2×1.03×10.0	m³	4.68
同上型枠		{√(1.00²+0.30²)×1.03+1.03}×10.0	m²	21.1
基礎コンクリート	σck=18N/mm²	0.659×0.10×10.0	m³	0.66
同上型枠	均し	0.10×2×10.0	m²	2.0
基面整正	人力	0.659×10.0	m²	6.6
目地材	瀝性質繊維質板 t=10mm	(0.30+0.609)×1/2×1.03	m²	0.5
水抜きパイプ	VPφ75 L=415	(1.03×10.0/3.0)×0.415	m	1.4
透水マット	300×300×50	(1.03×10.0/3.0)×0.3×0.3	m²	0.3

※擁壁の根入れを充分確保すること。

重力式擁壁B数量表

10m当り

名　称	規　格	数　式	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm²	(0.30+0.775)×1/2×1.188×10.0	m³	6.39
同上型枠		{√(1.00²+0.40²)×1.188+1.188}×10.0	m²	24.7
基礎コンクリート	σck=18N/mm²	0.825×0.10×10.0	m³	0.83
同上型枠	均し	0.10×2×10.0	m²	2.0
床　掘		0.5×10.0	m³	5.0
埋　戻		0.2×10.0	m³	2.0
基面整正	人力	0.825×10.0	m²	8.3
目地材	瀝性質繊維質板 t=10mm	(0.30+0.775)×1/2×1.188	m²	0.6
水抜きパイプ	VPφ75 L=538	(1.188×10.0/3.0)×0.538	m	2.1
透水マット	300×300×50	(1.188×10.0/3.0)×0.3×0.3	m²	0.4

※擁壁の根入れを充分確保すること。

重力式擁壁C数量表

10m当り

名　称	規　格	数　式	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm²	(0.30+0.60)×1/2×1.000×10.0	m³	4.50
同上型枠		{√(1.00²+0.30²)×1.000+1.000}×10.0	m²	20.4
基礎コンクリート	σck=18N/mm²	0.650×0.10×10.0	m³	0.65
同上型枠	均し	0.10×2×10.0	m²	2.0
基面整正	人力	0.650×10.0	m²	6.5
目地材	瀝性質繊維質板 t=10mm	(0.30+0.60)×1/2×1.000	m²	0.5
水抜きパイプ	VPφ75 L=406	(1.000×10.0/3.0)×0.406	m	1.4
透水マット	300×300×50	(1.000×10.0/3.0)×0.3×0.3	m²	0.3

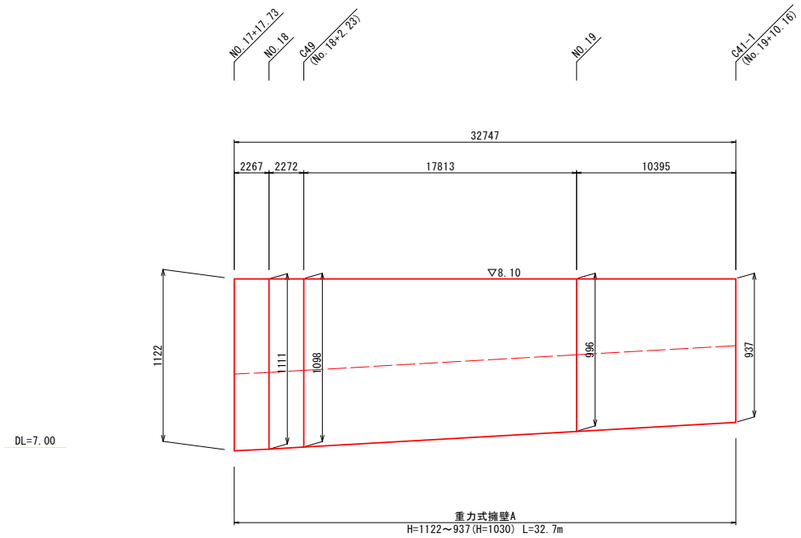
※擁壁の根入れを充分確保すること。

工事名	川南土地区画整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	重力式擁壁展開図		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	図 示	図面番号	6 / 10
会社名			
事業者名	福　　山　　市		

重力式擁壁展開図

V=1:20 H=1:200

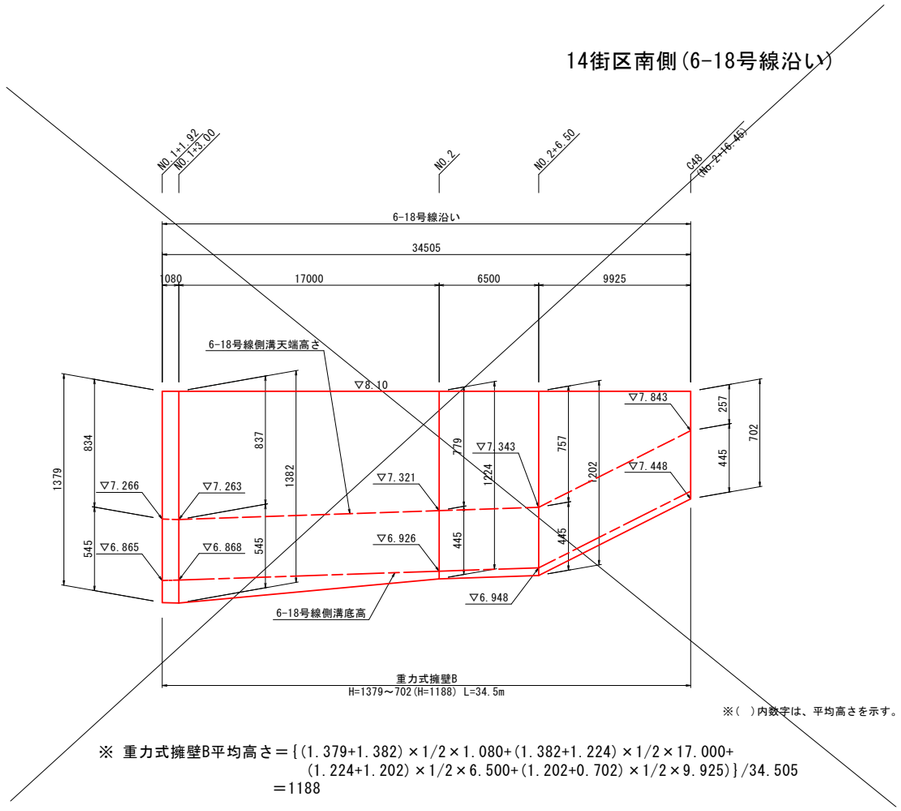
14街区北側



※(　)内数字は、平均高さを示す。

※ 重力式擁壁A平均高さ＝{(1.122+1.111)×1/2×2.267+(1.111+1.098)×1/2×2.272+
(1.098+0.996)×1/2×17.813+(0.996+0.937)×1/2×10.395}/32.747
＝1030

14街区南側(6-18号線沿い)



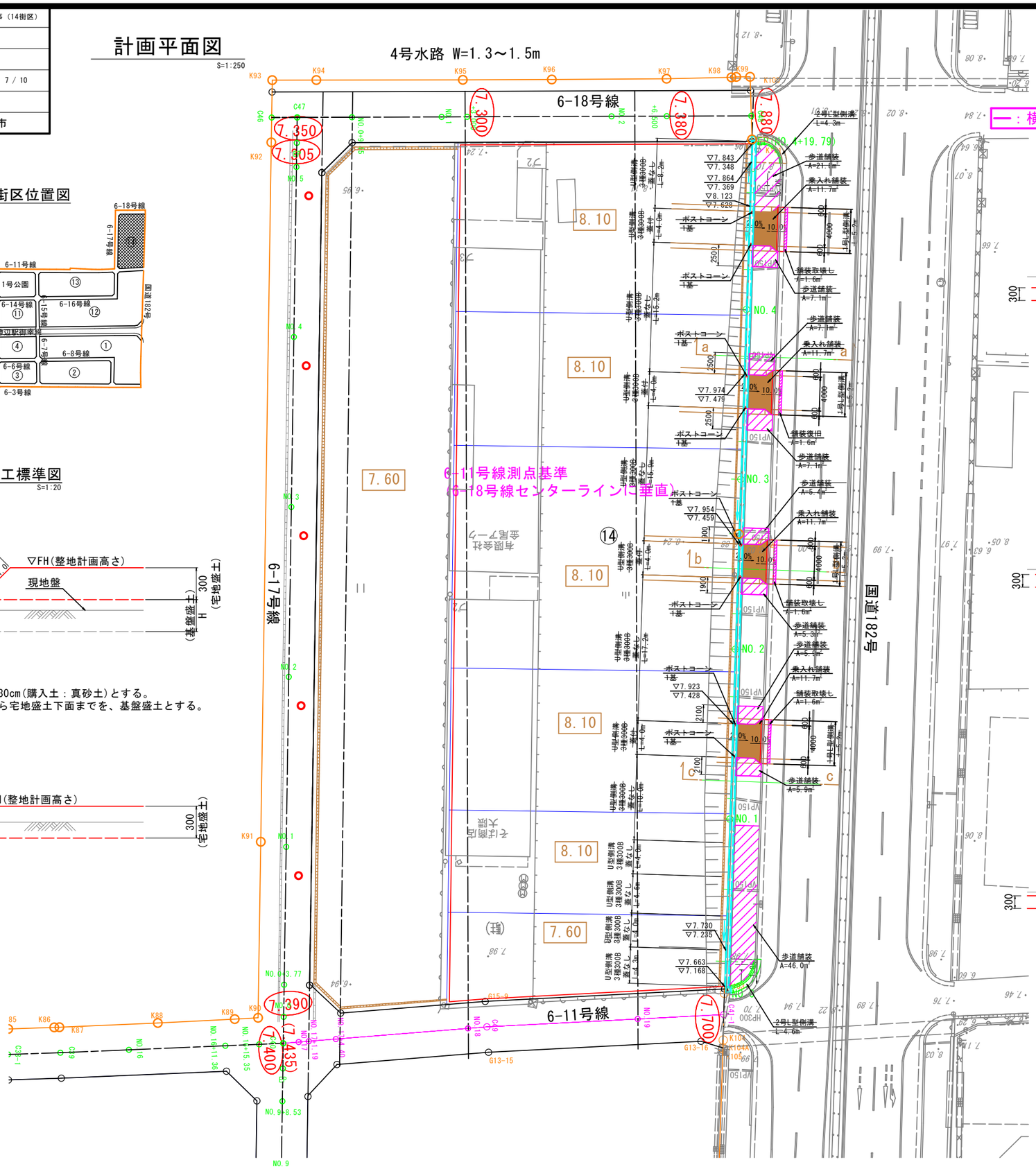
※(　)内数字は、平均高さを示す。

※ 重力式擁壁B平均高さ＝{(1.379+1.382)×1/2×1.080+(1.382+1.224)×1/2×17.000+
(1.224+1.202)×1/2×6.500+(1.202+0.702)×1/2×9.925)}/34.505
＝1188

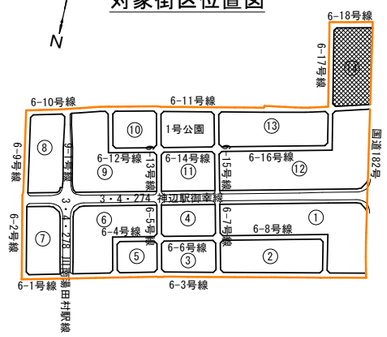
工事名	川南土地区面整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	計画平面図（乗入）		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	図 示	図面番号	7 / 10
会社名			
事業者名	福　山　市		

計画平面図

S=1:250

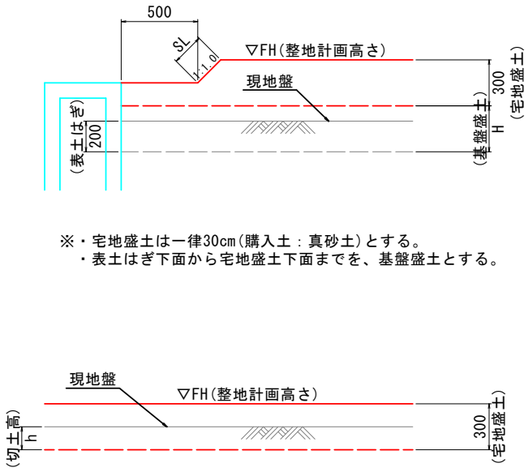


対象街区位置図



整地工標準図

S=1:20



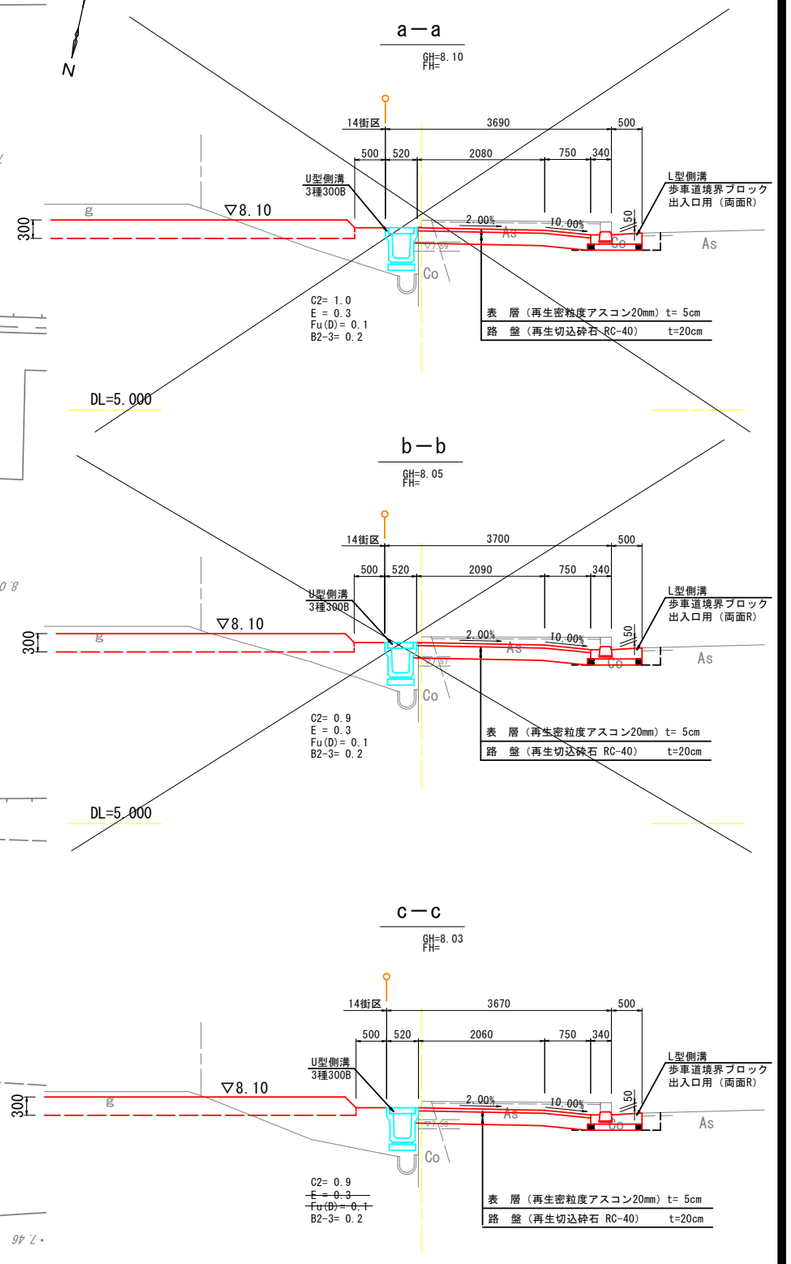
※・宅地盛土は一律30cm(購入土：真砂土)とする。
・表土はぎ下面から宅地盛土下面までを、基盤盛土とする。

凡　例

記号	内　容
C2	片切掘削(W<5.00)
E	床　掘
Fu(D)	埋　戻 (W1<1.0、W2<1.0)
B2-3	基盤盛土 (4.00≦W)

標準断面図

S=1:50

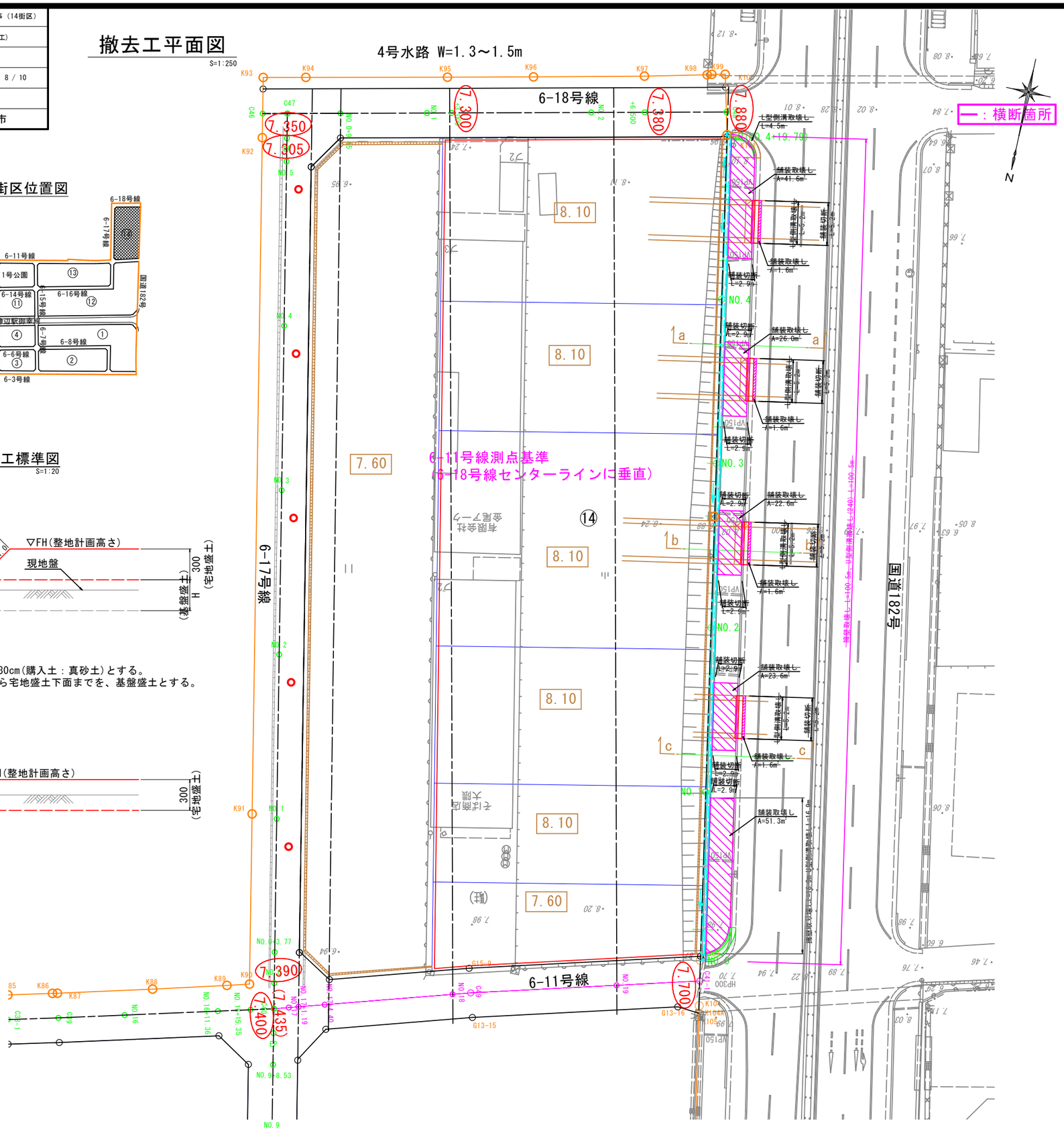


凡	例
7.960	道路計画高
8.20	整地計画高
	乗入れ箇所

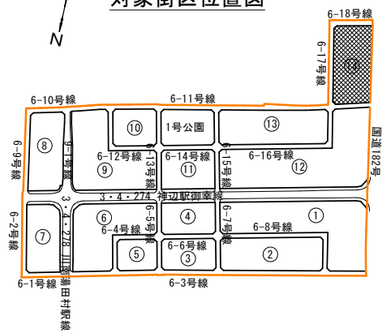
工事名	川南土地区面整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	撤去工平面図(14街区乗入工)		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	図 示	図面番号	8 / 10
会社名			
事業者名	福　山　市		

撤去工平面図

S=1:250

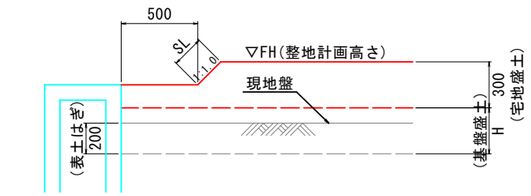


対象街区位置図

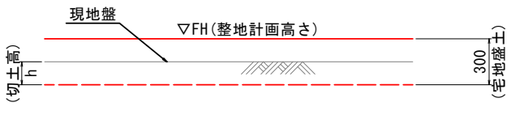


整地工標準図

S=1:20



※・宅地盛土は一律30cm(購入土：真砂土)とする。
　・表土はぎ下面から宅地盛土下面までを、基盤盛土とする。

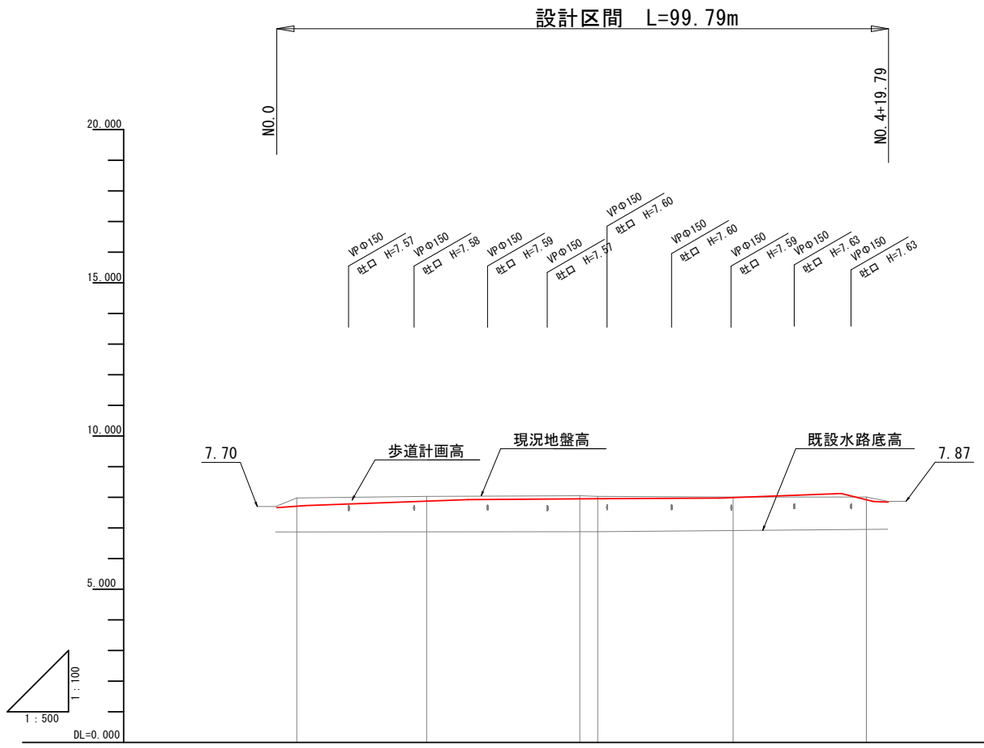


凡	例
7.960	道路計画高
8.20	整地計画高
	乗入れ箇所

工事名	川南土地区画整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	国道182号東側歩道　縦断図		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	図　示	図面番号	9 / 10
会社名			
事業者名	福山市		

国道182号東側歩道　縦断図

H=1:500
V=1:100



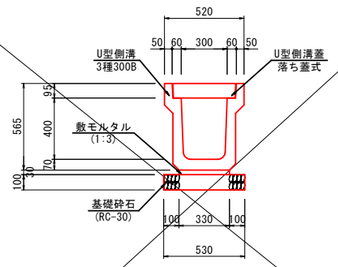
| | | |

工事名	川南土地区画整理事業整地外工事（14街区）		
図面名	構造図（乗入）		
作成年月日	2026年(令和8年)8月		
縮尺	図示	図面番号	10 / 10
会社名			
事業者名	福山市		

構造図

U型側溝
S=1:20

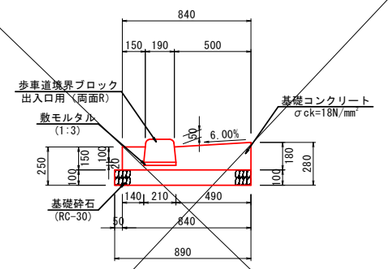
3種300B 蓋付



U型側溝数量表　　10.0m当り

名　称	規　格	算　式	数　量	単位	備　考
U型側溝	3種300B		10.0	m	(16.5個)
U型側溝蓋			20.0	枚	
敷モルタル	1:3	0.330×0.03×10.0	0.10	m^3	
基　礎　砕　石	RC-30, t=100mm	0.530×0.10×10.0	0.53	m^3	
基　面　整　正		0.530×10.0	5.30	m^2	

1号L型側溝
S=1:20

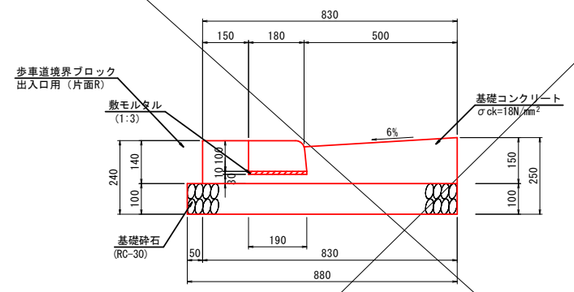


1号L型側溝数量表　　10.0m当り

名　称	規　格	算　式	数　量	単位	備　考
歩車道境界ブロック	出入口用（両面R）		10.0	m	(16.5個)
敷モルタル	1:3	0.210×0.02×10.0	0.04	m^3	
基礎コンクリート	σck=18N/mm²	{(0.15+0.14)×1/2×0.10+0.14×0.05+0.21×0.03+(0.18+0.15)×1/2×0.50}×10.0	1.10	m^3	
基　礎　型　枠		(0.15+0.18)×10.0	3.3	m^2	
基　礎　砕　石	RC-30, t=100mm	0.890×0.10×10.0	0.89	m^3	
基　面　整　正		0.890×10.0	8.90	m^2	

※現況歩車道境界ブロックとの擦付けは、片斜両面Rを使用すること。

2号L型側溝
S=1:10



2号L型側溝数量表　　10.0m当り

名　称	規　格	算　式	数　量	単位	備　考
歩車道境界ブロック	出入口用（片面R）		10.0	m	(16.5個)
敷モルタル	1:3	0.190×0.01×10.0	0.02	m^3	
基礎コンクリート	σck=18N/mm²	{0.15×0.14+0.03×0.19+(0.12+0.15)×1/2×0.50}×10.0	0.94	m^3	
基　礎　型　枠		(0.14+0.15)×10.0	2.9	m^2	
基　礎　砕　石	RC-30, t=100mm	0.880×0.10×10.0	0.88	m^3	
基　面　整　正		0.880×10.0	8.80	m^2	

乗入れ舗装工
S=1:10

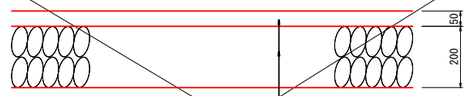


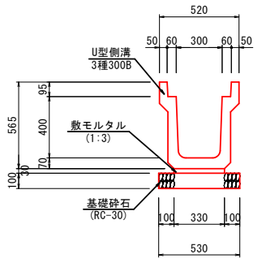
表　層（再生密粒度アスコン20mm）t= 5cm
路　盤（再生切込砕石 RC-40）　t=20cm

乗入れ舗装工数量表　　100.0m²当り

名　称	規　格	算　式	数　量	単位	備　考
表　層	再生密粒度アスコン20mm t= 5cm		100.0	m^2	
路 盤 工	再生切込砕石 RC-40		100.0	m^2	

U型側溝
S=1:20

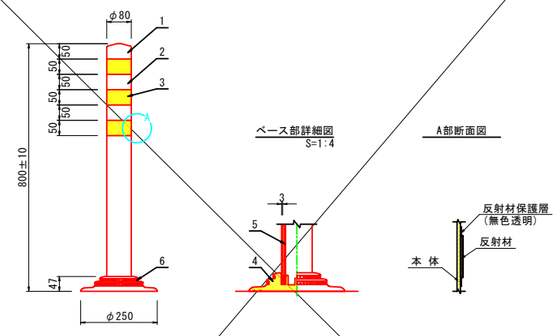
3種300B 蓋なし



U型側溝数量表　　10.0m当り

名　称	規　格	算　式	数　量	単位	備　考
U型側溝	3種300B		10.0	m	(16.5個)
敷モルタル	1:3	0.330×0.03×10.0	0.10	m^3	
基　礎　砕　石	RC-30, t=100mm	0.530×0.10×10.0	0.53	m^3	
基　面　整　正		0.530×10.0	5.30	m^2	

ポストコーン
S=1:10



品番	品　名	数量	材　質	備　考
1	キ ャ ッ プ	1	特殊ウレタン樹脂	赤　色
2	本　体	1	特殊ウレタン樹脂	赤　色
3	反 射 材	3	フレキシブルプリズム反射シート	白　色
4	ベ ー ス 部	1	ASA樹脂	赤　色
5	補強ポール	1	特殊ウレタン樹脂	――
6	反 射 体	-	ガラスビーズ	白　色

ポストコーン数量表　　10.0基当り

名　称	規　格	算　式	数　量	単位	備　考
ポストコーン	H=800		10.0	基	

歩道舗装工
S=1:10

表　層（細粒度アスコン）　t= 3cm
路　盤（再生切込砕石 RC-30）　t=10cm

歩道舗装工数量表　　100.0m²当り

名　称	規　格	算　式	数　量	単位	備　考
表　層	細粒度アスコン t= 3cm		100.0	m^2	
路 盤 工	再生切込砕石 RC-30		100.0	m^2	

以下を参考図書とする

施工単価表

掘削　SPK26040001　単第0 -0001　表

土砂 オープンカット 押土無し　障害無し 5,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比: 44.63%　労務構成比: 35.43%　材料構成比: 19.94%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 374.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 バケット容量0.8m3	44.63%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 バケット容量0.8m3		MTPC00174 MTPT00174
運転手(特殊)	35.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土　SPK26040004　単第0 -0002　表

施工幅員4.0m以上　施工数量20,000m3未満 障害無し　1　m3　当り

機械構成比: 16.17%　労務構成比: 66.69%　材料構成比: 17.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 257.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.15%		ブルドーザ 湿地 通称7t級		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11～12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.02%		振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 運転質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	17.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

積込(ルーズ)　SPK26040007　単第0 -0003　表

土砂　土量50,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比:　40.95%　労務構成比:　39.50%　材料構成比:　19.55%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　249.36000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 バケット容量0.8m3	40.95%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	39.50%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=1　土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬　SPK26040002　単第0 -0004　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離0.3km以下　仮置場～現場　1　m3　当り

機械構成比: 42.89%　労務構成比: 41.78%　材料構成比: 15.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 395.09000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬　SPK26040002　単第0 -0005　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)　現場～処分場　1　m3　当り

機械構成比: 42.89%　労務構成比: 41.78%　材料構成比: 15.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,309.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=39 距離15.5km以下(11.5km超)			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り　SPK26040014　単第0 -0006　表

土砂 標準　土留方式無し 障害無し　1　m3　当り

機械構成比: 21.46%　労務構成比: 54.31%　材料構成比: 24.23%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 255.58000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	21.46%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	54.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	24.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

埋戻し　SPK26040019　単第0 -0007　表

最大埋戻幅1m未満　1　m3　当り

機械構成比:　8.51%　労務構成比:　87.87%　材料構成比:　3.62%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　3,510.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 バケット容量0.45m3	7.96%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 バケット容量0.45m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.55%		タンパ及びランマ 通称60～80kg級		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.86%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.78%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4　最大埋戻幅1m未満			D=1　-(全ての費用)		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0007　表

最大埋戻幅1m未満　　1　m3　当り

機械構成比:　8.51%　労務構成比:　87.87%　材料構成比:　3.62%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,510.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

重力式擁壁A　SPK26040070　単第0 -0008　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石無し 均しCo有り　1　m3　当り

機械構成比: 2.91%　労務構成比: 69.29%　材料構成比: 27.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 78,759.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t	1.88%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	27.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

重力式擁壁A　SPK26040070　単第0 -0008　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石無し 均しCo有り　1　m3　当り

機械構成比: 2.91%　労務構成比: 69.29%　材料構成比: 27.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 78,759.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=1 基礎砕石無し F=1 一般養生			B=2 18-8-40BB E=2 均しCo有り H=1 -		

施工単価表

重力式擁壁C　SPK26040070　単第0 -0009　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石無し 均しCo有り　1　m3　当り

機械構成比: 2.91%　労務構成比: 69.29%　材料構成比: 27.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 78,759.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t	1.88%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	27.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

重力式擁壁C　SPK26040070　単第0 -0009　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石無し 均しCo有り　1　m3　当り

機械構成比: 2.91%　労務構成比: 69.29%　材料構成比: 27.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 78,759.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=1 基礎砕石無し F=1 一般養生			B=2 18-8-40BB E=2 均しCo有り H=1 -		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0010　表

機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機) D=1　時間的制約なし		

施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)　SDT00033　単第0 -0011　表

機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機) D=1　時間的制約なし		

施工単価表

殻運搬　SPK26040155　単第0 -0012　表

Co(無筋)構造物とりこわし　DID区間無し　運搬距離18.5km以下(14.4km超)　1　m3　当り

機械構成比: 39.03%　労務構成比: 46.18%　材料構成比: 14.79%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,585.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

殻運搬　SPK26040155　単第0 -0013　表

Co(鉄筋)構造物とりこわし　DID区間無し　運搬距離18.5km以下(14.4km超)　1　m3　当り

機械構成比: 39.03%　労務構成比: 46.18%　材料構成比: 14.79%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,190.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=56　運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第0 -0014　表

土砂 片切掘削　　1　m3　当り

機械構成比:　10.28%　労務構成比:　84.26%　材料構成比:　5.46%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,405.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 バケット容量0.8m3	10.28%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 バケット容量0.8m3		MTPC00174 MTPT00174
普通作業員	74.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	9.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.46%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=2　片切掘削		

施工単価表

U型側溝　SDT00013　単第0 -0015　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種　300B[300×400×2000]　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
落ちふた式U形側溝(JISA5372)3種300B 300*400*2,000 参考質量472kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.052	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=13　300B[300×400×2000] I=1　-			B=3　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

上層路盤(歩道部)　SPK26040235　単第0 -0016　表

全仕上り厚100mm 1層施工　路盤材(各種)　1　m2　当り

機械構成比: 4.48%　労務構成比: 70.96%　材料構成比: 24.56%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 956.69000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3	2.68%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	1.59%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
購入土 RC-30	22.56%		再生粒度調整砕石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F0000000006 TTPT00360

施工単価表

上層路盤(歩道部)　SPK26040235　単第0 -0016　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　路盤材(各種)　1　m2　当り

機械構成比: 4.48%　労務構成比: 70.96%　材料構成比: 24.56%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 956.69000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(㎜) C=6　【F】路盤材(m3)			B=4　路盤材(各種) D=1　-(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

表層(歩道部)　SPK26040244　単第0 -0017　表

平均幅員1.4m以上　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比: 3.22%　労務構成比: 21.61%　材料構成比: 75.17%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,743.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型・排3 舗装幅1.4～3.0m	2.56%		アスファルトフィニッシャ クローラ型・排3 舗装幅1.4～3.0m		MTPC00194 MTPT00194
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	0.32%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト混合物 細粒度(13)	66.79%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00019 TTPT00294

施工単価表

表層(歩道部)　SPK26040244　単第0 -0017　表

平均幅員1.4m以上　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比: 3.22%　労務構成比: 21.61%　材料構成比: 75.17%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,743.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.02%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3　平均幅員1.4m以上 C=9　細粒度アスファルト混合物(13) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=30　1層当り平均仕上り厚(mm) E=2　PK-3 H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

舗装版切断　SPK26040304　単第0 -0018　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK26040304　単第0 -0018　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比:　14.40%　労務構成比:　58.90%　材料構成比:　26.70%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 E=1　-(全ての費用)			B=1　アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　SPK26040303　単第0 -0019　表

アスファルト舗装版　障害等無し 舗装版厚15cm以下　1　m2　当り

機械構成比: 12.28%　労務構成比: 81.66%　材料構成比: 6.06%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 227.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.28%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬　SPK26040155　単第0 -0020　表

舗装版破砕　DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 42.27%　労務構成比: 41.18%　材料構成比: 16.55%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,768.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破砕 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

川南土地区画整理事業　整地工(14街区）数量総括表

工　種	種　　別	細別	規格	単位	数　量	設 計 数 量	摘　要
敷地造成工	宅地整地工	オープン掘削	5.0m≦W C1	m3	131.1	130	
		宅地盛土	4.0m≦W B4	m3	79.0	80	流用土
		積込（ルーズ）		m3	87.8	90	79.0/0.9
		土砂等運搬		m3	87.8	90	仮置場～現場
		流用土	CBR≧20	m3	105.3	110	ほぐし土量
	残土処理工	土砂等運搬		m3	178.8	180	
		残土等処分	掘削残土	m3	178.8	180	
擁壁工	作業土工	床掘	標準	m3	90.6	90	
		埋戻	最大埋戻幅1.0m＞ W	m3	38.6	40	流用土
	擁壁工	重力式擁壁A	H=1030 (H=1122～937)	m3	15.3	15	
		重力式擁壁C	H=1000	m3	5.4	5	
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート 構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3	0.7	0.7	
		コンクリート 構造物取壊し	鉄筋構造物 機械施工	m3	5.3	5	
	運搬処理工	運搬処理	コンクリート殻 （無筋）	m3	0.7	0.7	
		運搬処理	コンクリート殻 （鉄筋）	m3	5.3	5	
		殻処分	コンクリート殻処分(無筋)	t	1.6	2	
		殻処分	コンクリート殻処分(鉄筋)	t	13.3	13	

14街区　敷地造成工　数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　量	摘　　要
宅地整地工	オープン掘削	5.0m≦W C1	m3	131.1	
	宅地盛土	4.0m≦W B4	m3	79.0	流用土
	流用土	CBR≧20	m3	105.3	ほぐし土量
作業土工	床掘		m3	90.6	
	埋戻		m3	38.6	流用土
残土処理工	残土等処分	掘削残土	m3	178.8	

第　　表　　土　量　配　分　表（整地工）　　計　算　書

切　土　　盛　土

オープン掘削(C1) ＝	131.1
片切掘削(C2) ＝	
表土剥ぎ取り(C3) ＝	0.0

宅地盛土B4	W＜2.5		79.0	79.0
	2.5≦W＜4.0			
	4.0≦W	79.0		
基盤盛土B2-3	W＜2.5		0.0	
	2.5≦W＜4.0			
	4.0≦W	0.0		
押え盛土0（流用）	W＜2.5		0.0	
	2.5≦W＜4.0			
	4.0≦W			

埋戻	C		0.0
	D		

購入土 ＝（盛土量）　79.0

79.0/0.9×1.2

購入土 ＝（ほぐし土量）　105.3

床 掘 ＝　90.6

42.9　　42.9 × 0.90 ＝ 38.6

47.7

埋戻	C		38.6
	D	38.6	

残土処理工

土砂	131.1	＋	47.7	＝	178.8	m3
コンクリート殻処分(無筋)	0.7	×	2.35	＝	1.6	t
コンクリート殻処分(鉄筋)	5.3	×	2.50	＝	13.3	t

→撤去工集計表

敷地造成工

細別	規格	算式	数量	単位
宅地整地工				
オープン掘削	5.00m≦W C1	131.1	131.1	m3
宅地盛土	4.00m≦W B4	79.0	79.0	m3
作業土工				
床掘	E	90.6	90.6	m3
埋戻	Fu(D)	38.6	38.6	m3

宅 地 整 地 工　土 工 計 算 書

測　点	距 離	オープン掘削(5.00m≦W)C1						備　　考
		断 面	平 均	体 積				
⑭街区								
	－	4.4	－	－				
(6-11号線) NO.18	2.3	4.4	4.40	10.1				
	8.5	4.4	4.40	37.4				
	－	3.8	－	－				
(6-11号線) NO.19	11.5	3.8	3.80	43.7				
	9.0	3.8	3.80	34.2				
(6-11号線) NO.19 ＋　10.11	3.0	0.0	1.90	5.7				
合　計	m 34.3			m3 131.1				

宅 地 整 地 工　土 工 計 算 書

測　点	距 離	宅地盛土(4.00m≦W) B4						備　　考
		断 面	平 均	体 積				
⑭街区								
(6-11号線) NO.17 ＋ 1.19	－		－	－				
	－		－	－				
	－		－	－				
(6-11号線) NO.17 ＋ 4.40	－		－	－				
	－		－	－				
	－	3.5	－	－				
(6-11号線) NO.18	2.3	3.5	3.50	8.1				
	8.5	3.5	3.50	29.8				
	－	1.8	－	－				
(6-11号線) NO.19	11.5	1.8	1.80	20.7				
	11.1	1.8	1.80	20.0				
	0.4	0.0	0.90	0.4				
(6-11号線) NO.19 ＋ 10.11			－	－				
合　計	m 33.8			m3 79.0				

14街区　擁壁工　数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
作業土工					
	床掘		m3	90.6	
	埋戻		m3	38.6	流用土
擁壁工					
	重力式擁壁A	H=1030 (H=1122～937)	m3	15.3	L=32.7m V=4.68×32.7/10
	重力式擁壁C	H=1000	m3	5.4	L=12.0m V=4.50×12.0/10

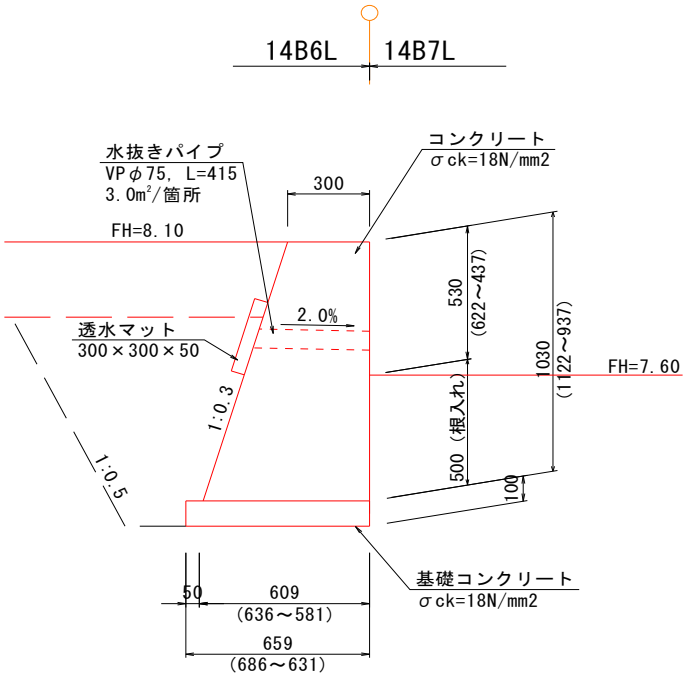
作業土工　土工計算書

測　点	距離	床掘 E			埋戻 Fu(D)			備　考
		断面	平均	体積	断面	平均	体積	
⑭街区								
	–	1.6	–	–	0.6	–	–	
	12.0	1.6	1.60	19.2	0.6	0.60	7.2	
⑭街区								
	–	1.8	–	–	0.7	–	–	
(6-11号線) NO 18	2.2	1.8	1.80	4.0	0.7	0.70	1.5	
	8.5	1.8	1.80	15.3	0.7	0.70	6.0	
		2.4	–	–	1.1	–	–	
(6-11号線) NO 19	11.5	2.4	2.40	27.6	1.1	1.10	12.7	
	10.2	2.4	2.40	24.5	1.1	1.10	11.2	
合　計	m 44.4			m3 90.6			m3 38.6	

種 別：重力式擁壁A

単 位 数 量 計 算 書

14街区



32.7 m

合計　32.7 m

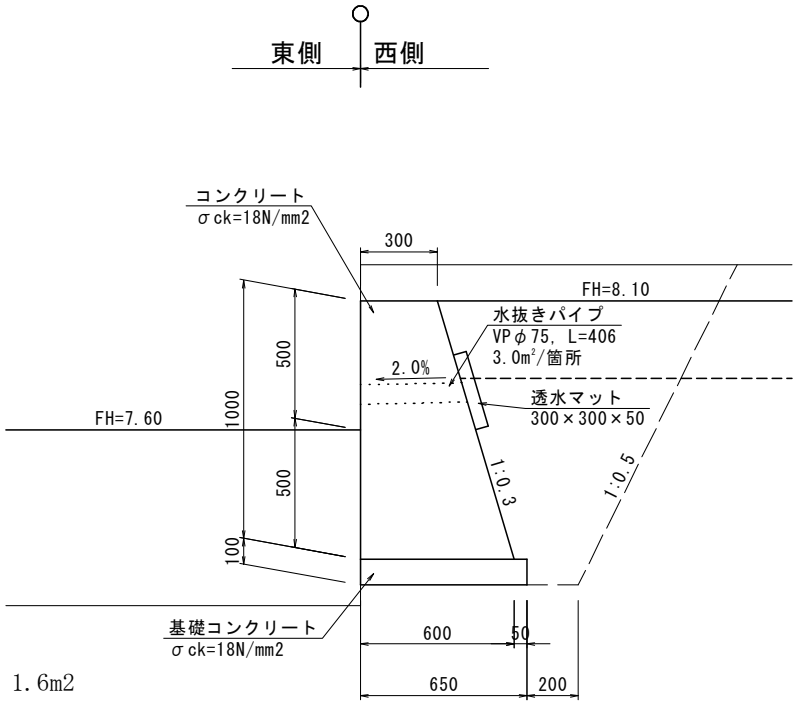
10.0m当り

細　　別	規　　格	算　　式	単 位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm²	(0.30+0.609)×1/2×1.03×10.0	m3	4.68
同　上　型　枠		{√(1.00²+0.30²)×1.03+1.03}×10.0	m2	21.1
基礎コンクリート	σck=18N/mm²	0.659×0.10×10.0	m3	0.66
同　上　型　枠	均し	0.10×2×10.0	m2	2.0
基　面　整　正	人力	0.659×10.0	m2	6.6
目　地　材	瀝性質繊維質板 t=10mm	(0.30+0.609)×1/2×1.03	m2	0.5
水抜きパイプ	VPφ75 L=415	(1.03×10.0/3.0)×0.415	m	1.4
透水マット	300×300×50	(1.03×10.0/3.0)×0.3×0.3	m2	0.3

種 別：重力式擁壁C

単 位 数 量 計 算 書

14街区



床掘 1.6m2　　12.0 m

埋戻 0.6m2　　合計　12.0 m

10.0m当り

細　　別	規　　格	算　　式	単 位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm^2	(0.30+0.60)×1/2×1.000×10.0	m3	4.50
同　上　型　枠		{√(1.00^2+0.30^2)×1.000+1.000}×10.0	m2	20.4
基礎コンクリート	σck=18N/mm^2	0.650×0.10×10.0	m3	0.65
同　上　型　枠	均し	0.10×2×10.0	m2	2.0
基　面　整　正	人力	0.650×10.0	m2	6.5
目　地　材	瀝性質繊維質板 t=10mm	(0.30+0.60)×1/2×1.000	m2	0.5
水抜きパイプ	VPφ75 L=406	(1.000×10.0/3.0)×0.406	m	1.4
透水マット	300×300×50	(1.000×10.0/3.0)×0.3×0.3	m2	0.3

14街区　構造物撤去工　数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
構造物取壊し工	コンクリート 構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3	0.7	
	コンクリート 構造物取壊し	鉄筋構造物 機械施工	m3	5.3	
運搬処理工	運搬処理	コンクリート殻 （無筋）	m3	0.7	
	運搬処理	コンクリート殻 （鉄筋）	m3	5.3	

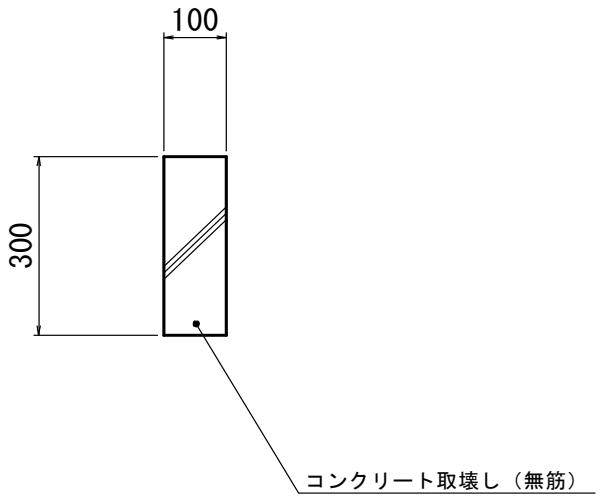
細別	規格	算式	数量	単位
コンクリート 構造物取壊し	無筋 構造物	Co畦畔 B 0.70 = 0.70		
		合計	0.7	m3
	鉄筋 構造物	建築用Coブロック① 建築用Coブロック② 2.13 + 3.19 = 5.32		
		合計	5.3	m3

細別	規格	算式	数量	単位
殻運搬処理	Co殻無筋	コンクリート構造物取壊し（無筋）数量より	0.7	m3
	Co殻有筋	〃　　（鉄筋）数量より	5.3	m3

種 別：コンクリート畦畔 取壊しB

単 位 数 量 計 算 書

14街区



（７６）　23.4 m

合計　23.4 m

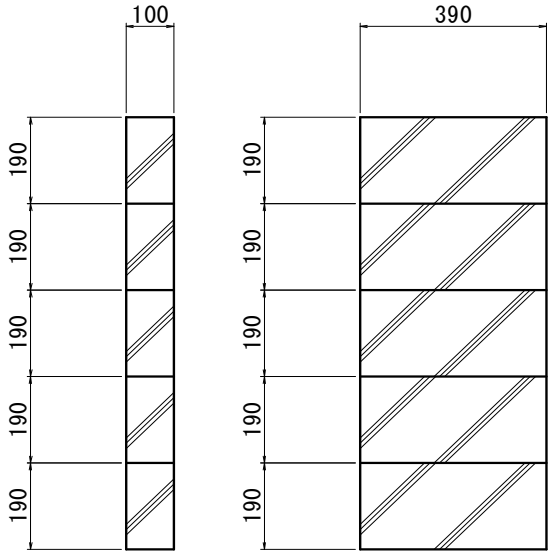
1箇所当り

細　別	規　格	算　式	単 位	数　量
無 筋 構 造 物		0.30×0.10×23.4	m3	0.70

種 別：建築用コンクリート
ブロック取壊し①

単 位 数 量 計 算 書

14街区



断面図　　立面図

（1）　　m

（2）　22.4 m

（3）　　m

10kg/個

合計　22.4 m

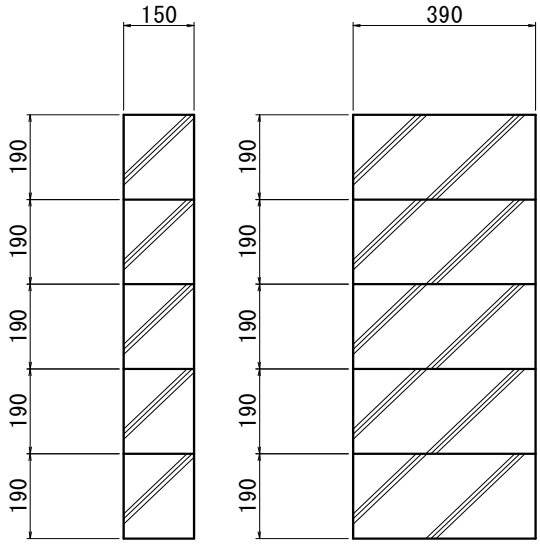
1箇所当り

細　別	規　格	算　式	単 位	数　量
鉄筋構造物		0.95×0.10×22.4	m3	2.13

種 別：建築用コンクリート
ブロック取壊し②

単 位 数 量 計 算 書

14街区



14kg/個

（1）　　m
（2）　　m
（3）　22.4 m
（4）　　m
合計　22.4 m

1箇所当り

細　別	規　格	算　式	単 位	数　量
鉄筋構造物		0.95×0.15×22.4	m3	3.19

川南土地区画整理事業　14街区乗入工　数量総括表

工　種	種　　別	細別	規格	単位	数　量	設 計 数 量	摘　要
道路土工	掘削工	片切掘削	5.0m≦W C2	m3	15.2	20	
		基盤盛土	4.0m≦W B2-3	m3	3.4	3	
		購入土	RC-40	m3	3.4	3	
	残土処理工	土砂等運搬		m3	15.2	20	
		残土等処分	掘削残土	m3	15.2	20	
排水工	排水工	U型側溝	3種 300B 蓋なし	m	16.9	17	
舗装工	歩道舗装工	表　　層	細粒度アスコン t=3cm	m2	46.0	46	
		路盤工	再生切込砕石 RC-30、t=10cm	m2	46.0	46	
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート 構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3	7.6	8	
		コンクリート 構造物取壊し	鉄筋構造物 機械施工	m3	0.7	0.7	
		舗装切断	t=3cm	m	2.9	3	
		舗装取壊し	t=3cm	m2	51.3	50	
	運搬処理工	運搬処理	コンクリート殻 （無筋）	m3	7.6	8	
		運搬処理	コンクリート殻 （鉄筋）	m3	0.7	0.7	
		運搬処理	As	m3	1.5	2	
		殻処分	コンクリート殻処分(無筋)	t	17.9	18	
		殻処分	コンクリート殻処分(鉄筋)	t	1.8	2	
		殻処分	アスファルト殻処分	t	3.5	4	

14街区乗入工　道路土工　数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　量	摘　　要
掘削工	片切掘削	5.0m≦W C2	m3	15.2	
	基盤盛土	4.0m≦W B2-3	m3	3.4	流用土
残土処理工		掘削残土	m3	15.2	

第　　表　　土　量　配　分　表（整地工）　　計　算　書

切　土

オープン掘削(C1) ＝	
片切掘削(C2) ＝	15.2
表土剥ぎ取り(C3) ＝	

盛　土

宅地盛土 B4	W＜2.5		0.0	3.4
	2.5≦W＜4.0			
	4.0≦W			
基盤盛土 B2-3	W＜2.5		3.4	
	2.5≦W＜4.0			
	4.0≦W	3.4		
押え盛土 0 (流用)	W＜2.5		0.0	
	2.5≦W＜4.0			
	4.0≦W			

購入土 ＝ (盛土量)　3.4

残土処理工

土砂	15.2			=	15.2	m3	
アスファルト殻処分	1.5	×	2.35	=	3.5	t	→撤去工集計表
コンクリート殻処分(無筋)	7.6	×	2.35	=	17.9	t	→撤去工集計表
コンクリート殻処分(鉄筋)	0.7	×	2.50	=	1.8	t	→撤去工集計表

敷地造成工

細別	規格	算式	数量	単位
宅地整地工				
片切掘削	W＜5.00 C2	15.2	15.2	m3
基盤盛土	4.00m≦W B2-3	3.4	3.4	m3

宅 地 整 地 工　土 工 計 算 書

測　点	距 離	片切掘削(W＜5.00)C2						備　　考
		断 面	平 均	体 積				
⑭街区								
(県道歩道)	－	0.9	－	－				
	16.9	0.9	0.90	15.2				c−c断面
合　計	m 16.9			m3 15.2				

宅 地 整 地 工　土 工 計 算 書

測　点	距 離	基盤盛土(4.00m≦W) B2-3						備　　考
		断 面	平 均	体 積				
⑭街区								
(県道歩道) NO.0	−	0.2	−	−				
	16.9	0.2	0.20	3.4				
合　計	m 16.9			m3 3.4				

14街区乗入工　排水工　数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
排水工					
	U 型 側 溝	3種 300B 蓋なし	m	16.9	

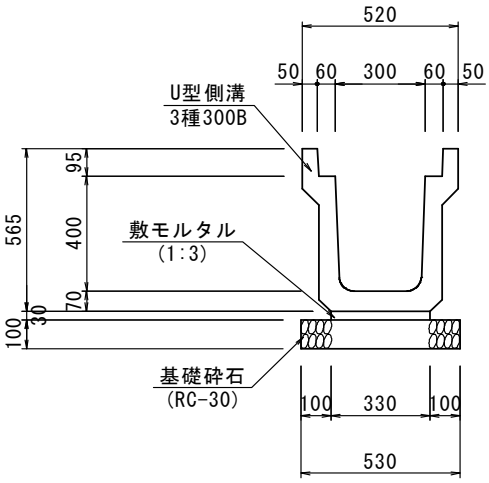
種 別：排水工

単 位 数 量 計 算 書

14街区乗入れ

U型側溝

3種300B 蓋なし



4.3+4.0+4.6+4.0 m

合計　16.9 m

10.0m当り

細　別	規　格	算　式	単 位	数　量
U型側溝	3種300B	16.5個	m	10.0
敷 モ ル タ ル	1:3	0.330×0.03×10.0	m3	0.10
基 礎 砕 石	RC-30 t=100mm	0.530×0.10×10.0	m3	0.53
基 面 整 正	人力	0.530×10.0	m2	5.3

14街区乗入工　舗装工　数量集計表

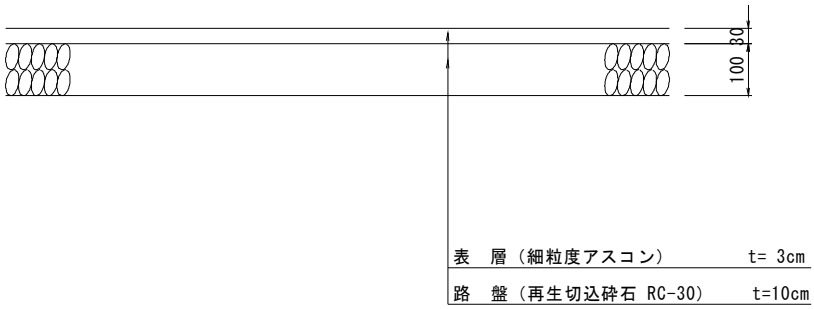
種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
歩道舗装工					
	表　層	細粒度アスコン t=3cm	m2	46.0	
	路盤工	再生切込砕石 RC-30、t=10cm	m2	46.0	

種 別：舗装工

単 位 数 量 計 算 書

14街区乗入れ

歩道舗装



合計　46.0 m2

100.0m2当り

細　別	規　格	算　式	単 位	数　量
表　層	細粒度アスコン t=3cm		m2	100.0
路盤工	再生切込砕石 RC-30、t=10cm		m2	100.0

14街区　構造物撤去工　数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
構造物取壊し工	コンクリート 構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3	7.6	
	コンクリート 構造物取壊し	鉄筋構造物 機械施工	m3	0.7	
	舗装切断	t=3cm	m	2.9	
	舗装取壊し	t=3cm	m2	51.3	
運搬処理工	運搬処理	コンクリート殻 （無筋）	m3	7.6	
	運搬処理	コンクリート殻 （鉄筋）	m3	0.7	
	運搬処理	As	m3	1.5	

細別	規格	算式			数量	単位
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	擁壁				
		7.64	=	7.64		
			合計	7.64	7.6	m3
	鉄筋構造物	U型側溝				
		0.68	=	0.68		
			合計	0.68	0.7	m3

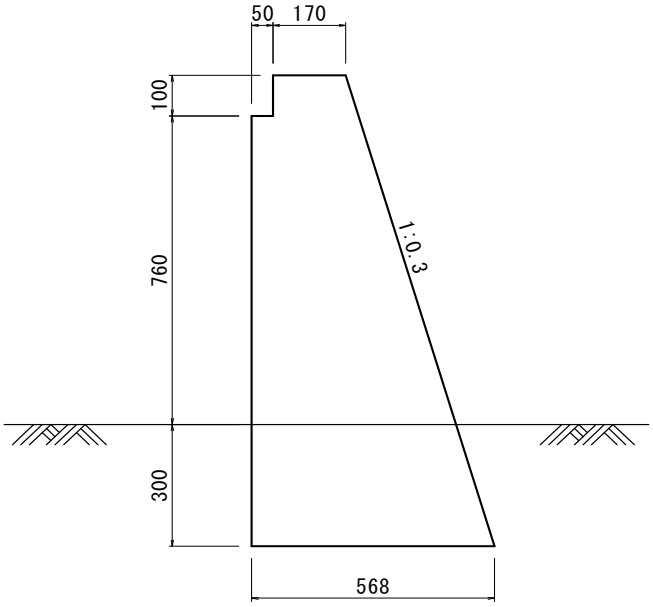
細別	規格	算式	数量	単位
舗装切断	t=3cm	2.9 = 2.9	2.9	m
舗装取壊し	t=3cm	51.3 = 51.3	51.3	m2

細別	規格	算式	数量	単位
殻運搬処理	Co殻無筋	コンクリート構造物取壊し（無筋）数量より	7.6	m3
	Co殻無筋	〃　（鉄筋）数量より	0.7	m3
	As	0.03　×　51.3	1.5	m3

種 別：擁壁取壊し

単 位 数 量 計 算 書

14街区乗入れ



合計　16.9 m

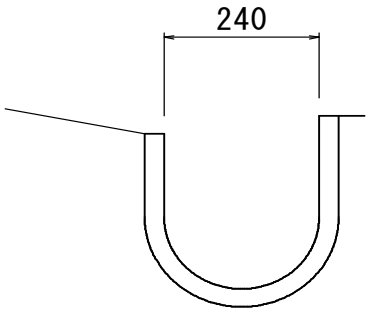
1式当り

細　別	規　格	算　式	単 位	数　量
無 筋 構 造 物		{(0.22+0.568)×1/2×1.16-0.05×0.10} ×16.9	m3	7.64

種 別：U型側溝取壊し

単 位 数 量 計 算 書

14街区乗入れ



56kg/0.6m

93.3kg/m

93.3kg/2500kg=0.04m3

合計　16.9 m

1式当り

細　別	規　格	算　式	単 位	数　量
鉄 筋 構 造 物		0.04×16.9	m3	0.68